

会社役員・マネージャー・経営企画担当者向け

経営・マネジメント

財務諸表分析と 企業価値評価の基本

損失の発生を防ぎつつ、企業価値を向上させる

※企業(事業)価値評価のエクセルシート付き

セミナーのねらい

現在のように市場の不確実性が高まりつつあるビジネス環境において、経営者による意思決定の重要性は一層高まっています。「財務諸表分析」は経営意思決定の客観的な判断材料を提供するものです。現状を適正に分析・評価し、的確な打ち手が実行できるかどうか、企業価値の大きな違いとなって表れてきます。これからはリスクとリターンの分析がとりわけ重要となるでしょう。巨額の損失発生を防ぐためには、的確なリスク分析が欠かせません。

この講座では、①財務諸表分析による日常的な経営管理手法、②経営意思決定の重要な指標となる企業価値の評価手法、そして③企業価値向上の好循環を生みだすためのヒントやノウハウを学んでいただきます。ケース・スタディーを交え、実務的・実践的な内容は動画のプレゼンテーションも組み入れながら、基礎からわかりやすく解説します。

和田 正次 氏

公認会計士・税理士



早稲田大学商学部卒業。大手監査法人、ウィリアム・エム・マーサー(現マーサー・ジャパン)を経て和田公認会計士事務所開設、現在に至る。日本公認会計士協会東京会経営委員会委員長、日本公認会計士協会学術賞審査委員等を歴任。経営・財務分野を中心に数多くの企業の指導、研修等に活躍中。ケーススタディ方式による実践的で明快な指導には定評がある。国際公認投資アナリスト(CIIA)、日本証券アナリスト協会認定アナリスト(CMA)。

著書に『Q&A 会計の基本50』『ニューディールな会計戦略』(以上、日本経済新聞出版社)、『実践理解/管理会計の基本・経営改善のポイント』『実践理解/月次決算書の見方・説明の仕方』『資金繰りと経営改善のポイントQ&A』(以上、税務研究会)等がある。

プログラム

- 経営者と幹部のための企業・財務知識
- 勝ち組企業の経営目標とは
(ROE、ROA、フリーキャッシュフロー等)
- 企業価値評価の方法を知れば
向上策もわかる-各種評価手法とその特徴
- 資本コストの基礎知識
(リスクを経営判断に組み入れる)
- ROICとEVA®による企業価値向上の実践
- フリーキャッシュフローによる
企業価値評価(FCFV)の実際と価値最大化

日時

2019年11月19日(火)
10:00~17:00

会場

丸の内オアゾ(OAZO)丸善3階
日経セミナールーム

受講料

38,500円(税込み)

対象者

マネージャー、リーダー、経営者

レベル

基礎